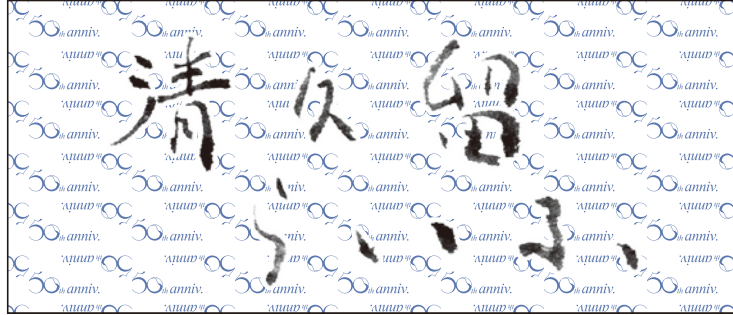


支部窓口 年末年始 休業のお知らせ

下記の期間支部窓口を閉めさせて
いただきます

12月27日(土)～1月4日(日)



発行所

東京土建一般労働組合
清瀬久留米支部教育宣伝部

〒203-0054 東久留米市中央町5-10-17

TEL 042-473-8751

FAX 042-473-8753

発行者 尾 芦 富 雄

編集者 池 崎 健 司



好天のもと健康増進の とりくみ実施 支部集団健診



▶今後も仲間の健康を守るため
取り組みます

書記局 村井 瑛 道

11月16日(日)、清瀬久
留米支部の集団健診を開催
変えて6年ぶりに再開
当日は大きなトラブル
もなく、好天のもと34
名が受診しました。
昨年実施時は80人を
超える受診者がいまし
たが少なく、今後時期
を春季に戻すことも検
討しながら、組合員の
命と健康を守る取り組
みを進めていきます。



▲たくさんの仲間と楽しく交流



▲開会あいさつをする
渡邊部長



▲お餅の調理は大忙し

寒くなつてきた季節に
びつたりの芋
煮、とん汁、
もつ煮の3種
類の鍋とフラ
ンクフルト、
仲間の娘さん
がから揚げを
作って提供し
てくれました。
美味しい料
理を楽しみな
がら、大人も
子どもも皆で
餅つきを行い

11月7日(日) 芋煮・餅つき交流会を
支部会館で後継
者対策部主催の
仲間が参加しました。

餅つきといえは古名さん 秋の芋煮・餅つき交流会開催



▲楽しくお餅つき



▲今回は古名さん(写真右)が
手伝ってくれました

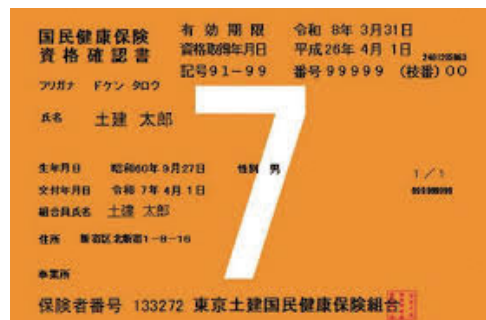
納税者の権利を守れ 税務署交渉

11月21日(金)、東村山
税民連と東村山税務署との
交渉が行われ、税民連から
8人(支部からは担当書記
1人)が出席しました。東
村山税務署は総務課長と課
長代理が出席しました。税
務署交渉は、税務署の強権
的な徴税に反対し、納税者
の権利擁護を求める取り組
みで長い歴史があります。
今回は14項目の要請を税務
署に対して行いました。

また、2022年から確
定申告書提出時期に設置さ
れていた臨時駐車場を廃止
したことに触れ、e-t
ax(電子申告)に対応で
きない納税者は税務署に足
を運んで確定申告をせざる
を得ないこと、確定申告時
期の駐車場確保を行うよう
要求しました。
税務署の姿勢は昨年と基
本的に変わりませんでした
が、「担当者に内容を確認
する」など、税民連の要求
に対する一定の配慮は見せ
ました。引き続き、納税者
の権利擁護を求めて声をあ
げていきます。

税金対策部 担当書記

土建国保加入の方、ご安心下さい! 今お持ちの令和7年度証、 引き続き使えます



最近、テレビや新聞で
「12月2日で保険証発行廃
止」などと喧伝されていま
す。見出し自体はデマでは
ないのですが、今回保険証
廃止の対象になるのは協会
けんぽや大企業の健康保険
組合など。東京土建国保や

自治体の国保、後期高齢
者医療制度ですすでに従
来の保険証が廃止され、
マイナカードを持ってい
ない方には保険証と同様
に使える「資格確認書」
が配布されています。
11月末ごろから、「マ
イナ保険証にする必要が
あるのか」といった問い
合わせが増えていきます。
結論から言えば、今は無
理にマイナ保険証にする
必要はありません。マイ
ナ保険証でない方も、お
手持ちの資格確認書で引
き続き病院を受けられま
すのでご安心ください。

社会保障対策部

今回は2名の少数精鋭？

予算要求集会

今年から規模縮小開催

の流れですが、今秋から改装工事のため規模を縮小し行われています。

11月20日(木)にニッショーホールで行われた予算要求集会では、全体で1100人、支部からは2人が参加しました。屋根付きの会場では今までのように濡れになることはありませんが、人数が少ないこともあり、団結ガンバロー・プラカードアクションは少々寂しさを感じられます。集会終了後、虎ノ門を通り新橋駅までデモ行進

毎年6月と11月に行われる、建設国保の育成強化と賃金単価引き上げを求める要請集会。例年、午前中に都庁で対都要請行動、午後は日比谷野外音楽堂で集会後東京駅近くまでデモ行進

の道のりをデモ行進しました。次回はもう少し来てほしいなあ…。

書記局 村井瑛道

今年はおもろい！

地引網体験

清瀬3分会合同レク

▲お昼はみんなで海鮮丼を食べました

▲地引き網は思っていたより大変でした▲

▲地引き網は思っていたより大変でした▲

10月19日(日) 清瀬3分会合同でバスレクを開催。当日は39人が参加し、地引網体験に大洗に行きました。朝集合して皆で出発…！よう思ったのですが1名足らず、連絡がついたので遅れて次に向かったのは那珂湊。おさかな市場。昼食は海鮮丼を食べました。午後から地引網を行う予定でしたが雨が降ったり止んだりして雨が上がりました。天気は良くありませんでしたが、何とか実施できました。大洗サンビーチに移動していざ地引網体験。現地は風が強く雨も降る中、二手に分かれ網を皆で引っ張り上げました。大人の数だけでは足りなかつたのか結構な時間かかってしまいました。体験も終わり、帰りのバスの中では抽選会を開催。景品はかねふくのお土産や市場で買ったサンマ。参加した役員さんが自腹で買ってくれたいかめしとメロンが参加者に当たり大変盛り上がりました。ケガなども無くとても楽しいバスレクでした。

全力で網を引き、かなりきつかったです。しかし、引き揚げてみたら大漁でした。大きなヒラメやクロダイなども獲れて皆で盛り上がりました。

体験も終わり、帰りのバスの中では抽選会を開催。景品はかねふくのお土産や市場で買ったサンマ。参加した役員さんが自腹で買ってくれたいかめしとメロンが参加者に当たり大変盛り上がりました。ケガなども無くとても楽しいバスレクでした。

清里分会分会長 伊藤康裕

入学応募スケジュール

	第4回	第5回
応募締切	1/16 (金)	2/13 (金)
選考日	1/21 (水)	2/18 (水)
合格者発表	1/23 (金)	2/20 (金)

【応募資格】

建築の仕事に携わりながら建築技術者・技能者を志す意欲ある方で、下記のいずれかに該当する者(実務経験の有無、性別は問いません)。

①高校卒業以上

②18歳以上で、学校長が①と同等と認めた方

入学願書等提出書類は、授業・学校見学、または、オープンキャンパス参加の際に記入方法を説明してお渡ししています。

【入学資格】

入学時以降は、建築カレッジへの通学を保障する建築関係の事業所に入職していること。

【入学選考会】

会場は東京建築カレッジ池袋校舎 午前9時20分開始(午後4時頃まで)

基礎学力考査、面接・作文「建築の仕事と自分の抱負」

オープンキャンパスで授業を体験できる

東京建築カレッジ

東京建築カレッジ(以下、カレッジ)は来年4月入学生(第31期生)を募集中です。全2年間の約240日に及ぶカレッジの授業で何が学べるのか、実技実習授業体験も行うオープンキャンパス(学校説明会)を開いています。

カレッジは建築の学校の中でユニークな教育で有名です。手道具使いから学ぶ大工実技実習がカリキュラム全体を貫く大きな柱です。大工職だけでなく、施工管理職や設計職、各専門工事職に従事する研修生も同じ授業課題に挑戦します。建築の本質を学ぶ上で、伝統的

▲参加者に説明する山田幸延教務運営委員(大工)

カレッジは入学時以降、建築の仕事に従事しないと入学できません。そこで、カレッジ無料職業紹介所が本校を新人教育に利用する工務店を希望者に紹介しています。就職が決まれば、入学金や授業料、教材費は会社負担。勤務時間中の研修として2年間学ぶことができます。卒業後はカレッジでの学習を提供した工務店で活躍することが期待されています。紹介は入学願書提出後におこないます。

カレッジについてもっと知りたいと思ったら、まずホームページをご覧ください。電話のお問い合わせにも応じます。

TEL 03-5950-1771

東京土建技術研修センター内、カレッジ係まで。

い方や姿勢など安全学習をおこなった後に作業に入ります。

カレッジは入学時以降、建築の仕事に従事しないと入学できません。そこで、カレッジ無料職業紹介所が本校を新人教育に利用する工務店を希望者に紹介しています。就職が決まれば、入学金や授業料、教材費は会社負担。勤務時間中の研修として2年間学ぶことができます。卒業後はカレッジでの学習を提供した工務店で活躍することが期待されています。紹介は入学願書提出後におこないます。

評価の視点：働きながら学ぶことへの意欲を第一に、総合的に判断します。

カレッジホームページはこちらから▶